

科目名 Class	入学年度 Admission Year	開講学年・学期 School Year, Semester	単位数 Credit	必・選	授業担当者 Instructor	実務 経験
経営情報論Ⅱ (教職関連科目 必 高等学校 情報)	～218	2年生・後期	2単位	選択	岸川 洋	○
履修の前提条件	「経営学総論Ⅰ」「情報学入門」を履修していること。「情報テクノロジー(情報処理入門)」を履修し、ストラテジー分野について理解していることが望ましい。					
授業概要 (Course Outline)						
経営環境の変化や情報技術の進展により、経営情報システムがどのように発展してきたかを学修する。また、システム開発、プロジェクト管理及びシステム営業の経験をもとに、これらの情報システムを構築、運用するために必要なリスク管理と情報倫理を学修する。 ITパスポート試験(ストラテジー分野)から出題した小テストを毎回実施する。						
授業を通して修得できる力 (Competency Goals)						
知識・理解の観点 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Multiple Culture / Different Culture 人類の文化・社会と自然に関する知識の理解 Human Culture / Society / Nature					○
汎用的技能の観点 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening					○
	数量的スキル Mathematics					
	情報リテラシー Information Literacy					
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking					
	問題解決力 Problem Solving					
態度・志向性の観点 Personal Qualities	建学の精神 University Founding Philosophy					○
	自己管理能力 Self-management					
	チームワーク Teamwork					
	リーダーシップ Leadership					
	倫理観 Ethical Sense					
	市民としての社会的責任 Social Responsibility					
生涯学習力 Lifelong Learning						
到達目標 (Objectives)						
経営情報システムの発展過程を理解し、各経営情報システムの考え方について説明できる。						
事前学習の内容	テキストの次回授業範囲を読み、疑問点について整理する。授業計画の欄を参照のこと。					
事後学習の内容	毎回の課題であるキーワードについて説明できるようにする。					
能動的学習【アクティブラーニング】の内容 (Active Learning)						
毎回の授業で、授業内容をまとめた課題の提出があります。意見、感想なども記入してください。						
教員との連絡方法・オフィスアワー (Office Hour)						
連絡方法: 研究室(274)、メール(kishikawa@kiis.ac.jp) オフィスアワー: 月曜日3時限目、金曜日4時限目						
その他 (Others)・外部試験との関連・学習の確認(ポートフォリオの作成と提出)について						
外部試験: ITパスポート資格の未取得者は受験すること。資格取得状況を成績評価の対象とする。 学修の確認: ポートフォリオシート「科目別履修確認チェック表」に該当事項を記入して、次回授業までに共有フォルダへ提出すること。						

授業計画 (Course Schedule)			
テーマ Theme			
第1回	オリエンテーション(授業の概要・受講上の諸注意)		
第2回	経営情報システムの発展過程(経営情報システムの変遷について学習する)		
第3回	MIS(経営情報システムの考え方について学習する)		
第4回	OA(オフィスオートメーションの導入について学習する)		
第5回	EDPSとDSS(勘定系システムと情報系システムの違いについて学習する)		
第6回	SIS(戦略的情報システムの考え方について学習する)		
第7回	BPR(ビジネスプロセスリエンジニアリングの考え方について学習する)		
第8回	ERP(統合業務パッケージの考え方について学習する)		
第9回	SCM(サプライチェーンマネジメントの考え方について学習する)		
第10回	CRM(顧客関係管理の考え方について学習する)		
第11回	POS(販売時点管理の考え方について学習する)		
第12回	EC(電子商取引の利点や課題について学習する)		
第13回	EUC(エンドユーザコンピューティングの考え方について学習する)		
第14回	セキュリティとリスク管理(情報システムの構築、運用の際に認識すべきことについて学習する)		
第15回	プライバシーと情報倫理(情報システムの構築、運用の際に認識すべきことについて学習する)		
第16回	定期試験等		
教科書 (Textbooks)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
情報・技術経営シリーズ10 ビジネス情報システム	薦田憲久、水野浩孝、 赤津雅晴	コロナ社	4339026301
参考文献 (Reference Books)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
経営の基礎から学ぶ 経営情報システム教科書 経営情報システム 第3版	武藤明則	同文館出版	9784495384111
	島田達己、高原康彦	日科技連	9784817192141
成績評価方法 (Grading Criteria / Method of Evaluation)			
<p>成績評価の方法: 平常点(60%)、定期試験(40%)。平常点は授業への参加状況、毎回の課題提出状況、小テスト、レポート提出状況で総合的に判断する。</p> <p>成績評価の基準: 利用部門での情報リーダーに必要な、情報系システムの企画・開発に関する知識がある。</p>			